

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年10月23日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-1-14-1	
事務事業名 総合計画策定事業				部等名	市長公室	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	企画総務事務事業	課等名	政策推進課
	一般	01-020106002	細々目名		係等名	政策推進係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営			
	基本事業名	14	企画調整事業			

事業概要 実施内容	地方自治法に基づく基本構想、及びその指針となる基本計画と実施計画を策定する。 計画の期間 基本構想：平成21～30年度の10年間 基本計画：前期基本計画：5年間 実施計画：3年間（毎年見直し）				
根拠法令等	地方自治法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定（19年度～20年度）			
決算額	1 報酬	200,000 円	11 消耗品費	13,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	16,500 円	14 使用料及び手数料	円	合計	229,500 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		市の政策・施策・事務事業。	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	→	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
平成20年度を目標年次として、市の基本構想及び基本計画を、庁内検討委員会等において素案を作成し、総合計画審議会、パブリックコメントなどを経て、議会での審議・議決により策定する。		指標 (1)	名称 総合計画策定に関する庁内委員会等の開催数 式 回
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	→	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
総合計画により政策・施策の的確な方向付けを行う。		指標 (1)	名称 本宮市総合計画の完成率 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 目指す将来像の実現を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	20年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	回			12	9	
	活動指標（2）	回			2	3	
	成果指標（1）	%			40	100	
	成果指標（2）						
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			230	283
	事業費計（A）	千円			230	283	
	人件費	職員数	人			0.4	0.8
		人件費平均額（年）	千円			8,373	8,373
人件費計（B）		千円			3,349	6,698	
総事業費（A+B）	千円			3,579	6,981		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
目立った変化は感じられない。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
計画の実効性を確立することが重要である。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施策体系に該当する区分が無い。	基本構想は、地方自治法に基づく計画である。	基本構想は、地方自治法に基づく計画であり、これを実現するための具体的指針である基本計画と、具体的方策の実施計画は不可欠である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
市民が構成員となっている総合計画審議会及び庁内委員会により十分な検討がなされている。	計画的な行政運営が不可能となる。	自治法に基づく個別計画である。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費は、人件費のほかは計画策定に伴う消耗品と計画書の印刷費のため、削減の余地はほとんどない。		受益者負担にかかる事業ではない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	特になし。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
新しい総合計画での上位施策の設定が必要。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
(空白)																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						
(空白)																						